

### 第3章 学生生活充実感と満足・不満感

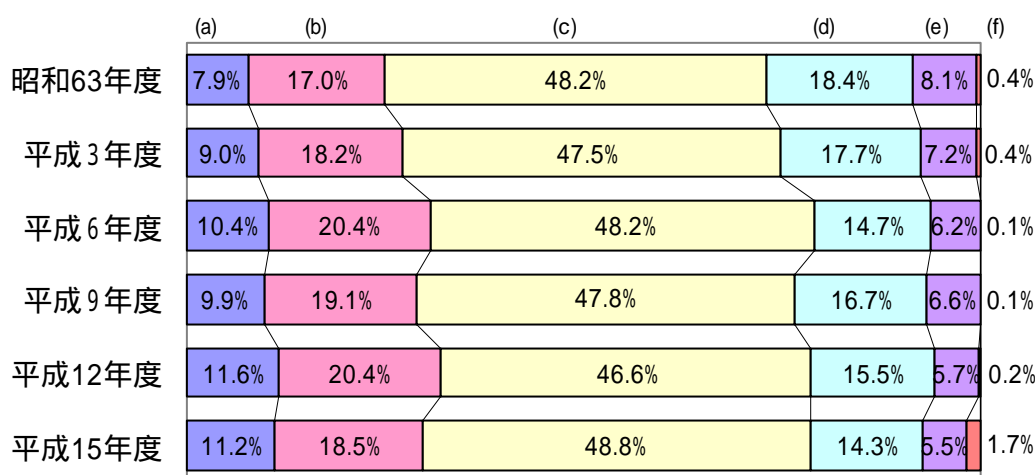
#### 1. 学生生活充実感

##### (1) 学生生活充実感の経年変化

学生生活充実感は、増加傾向にある。

充実している（「とても充実している」+「かなり充実している」）と回答した学生の比率は、昭和63年度の24.9%から平成12年度の32.0%へと8.1ポイント増加してきたが、今回の調査で29.7%と減少した。一方、充実していない（「全然充実していない」+「あまり充実していない」）と回答した比率は、昭和63年の26.5%から19.8%へ6.7ポイント減少しており、学生生活に対する充実感は全体として増加傾向にある。

図3-1 学生生活充実感の経年変化



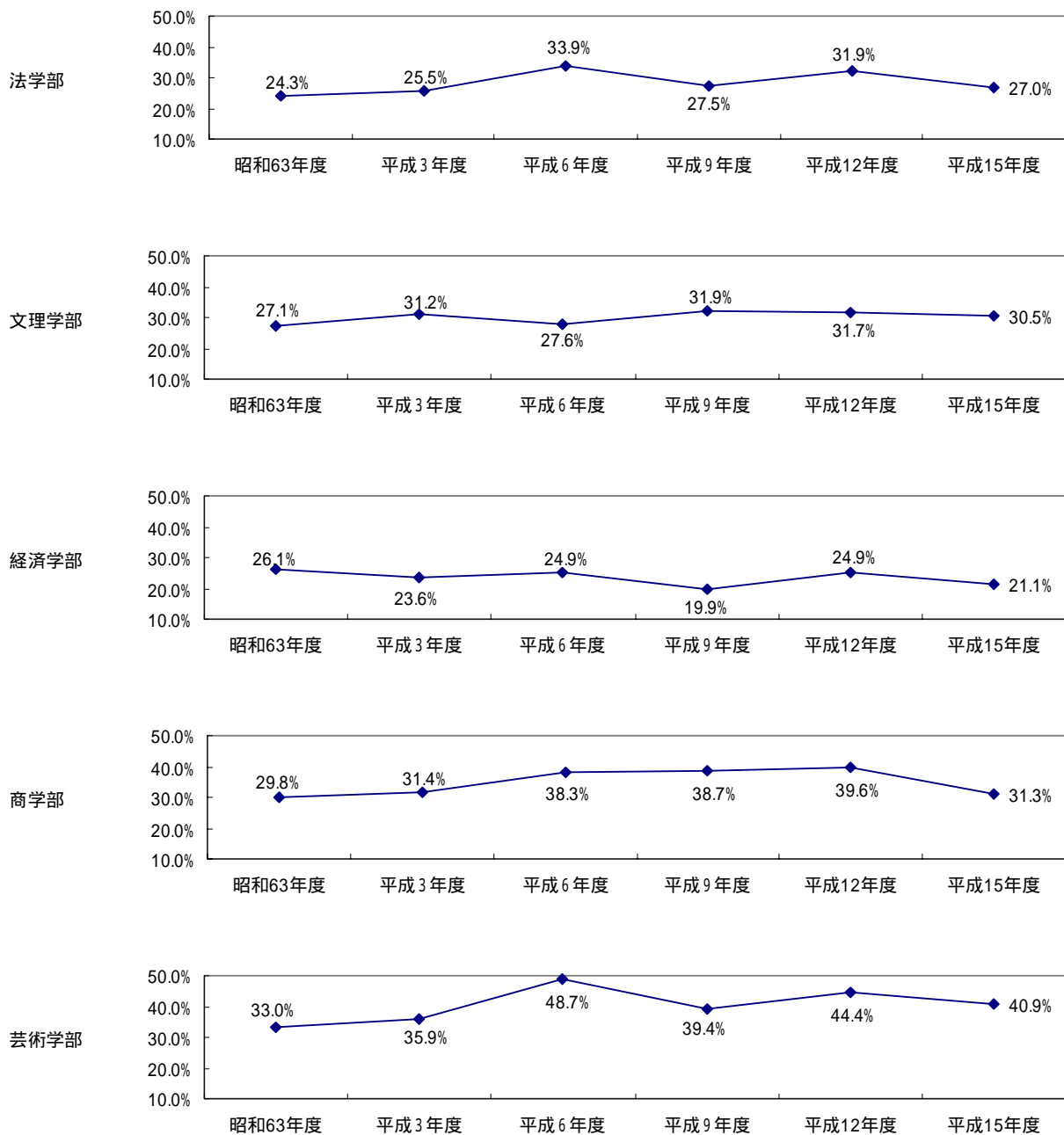
- (注) a : とても充実している  
 b : かなり充実している  
 c : まあまあ充実している  
 d : あまり充実していない  
 e : 全然充実していない  
 f : 無回答

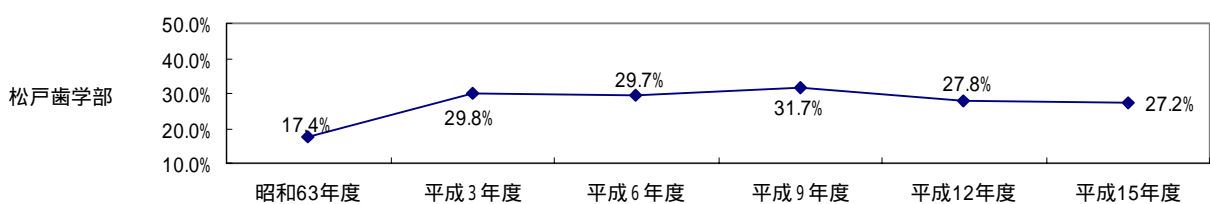
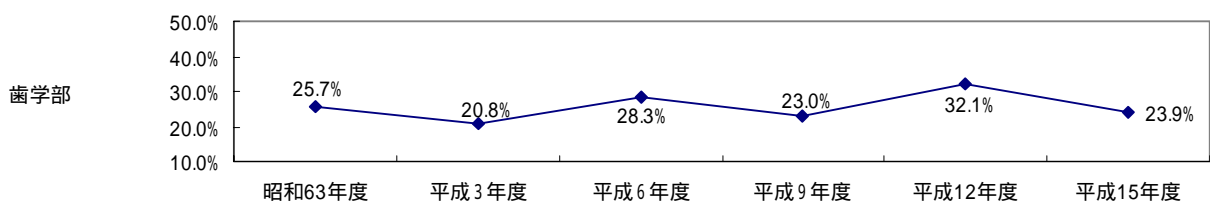
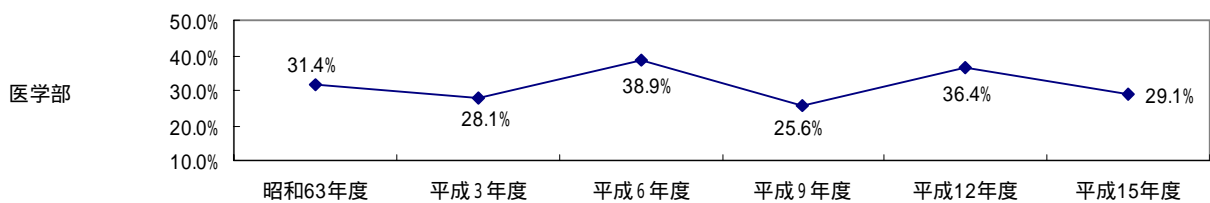
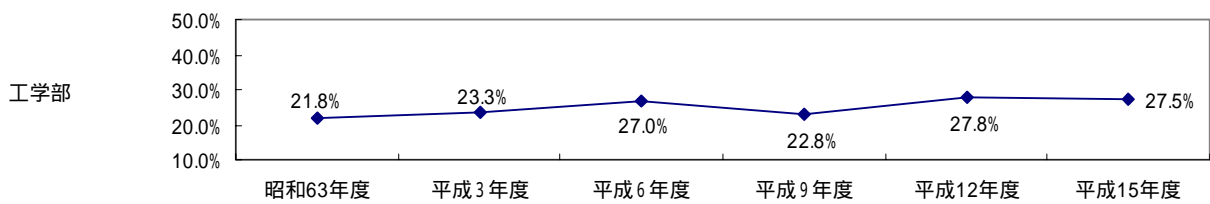
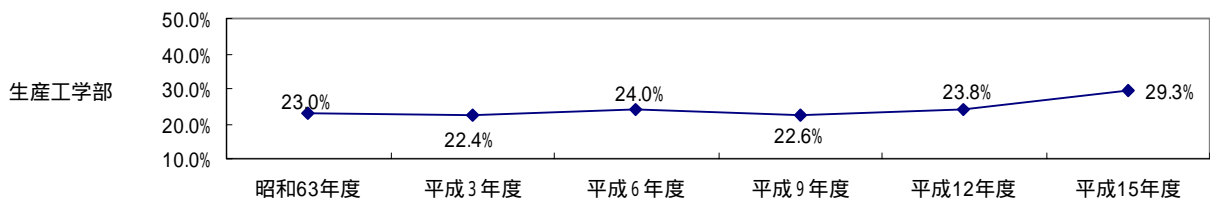
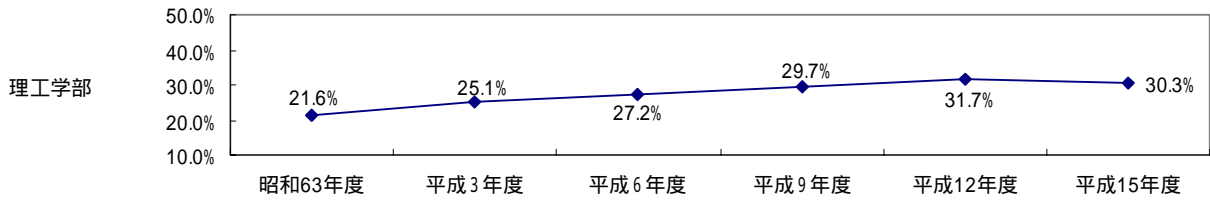
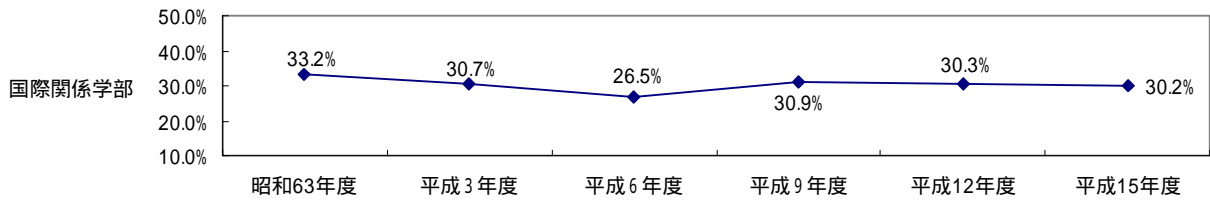
## (2) 学部別にみた学生生活充実感の経年変化

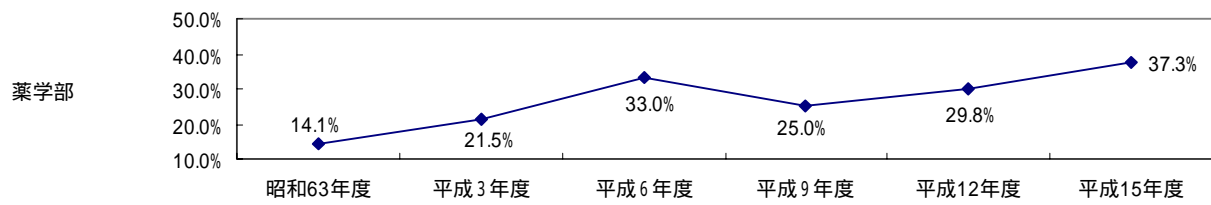
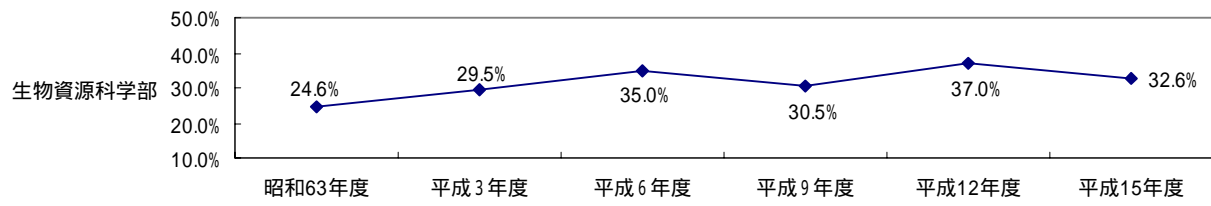
最も充実している学部は、芸術学部であるが、充実感は減少した。

平成12年度における充実している（「とても充実している」+「かなり充実している」）と回答した学生の比率が最も高かったのは芸術学部であったが、今回も芸術学部(40.9%)が最も高かった。次いで、薬学部(37.3%)、生物資源化学部(32.6%)、などとなっている。前回(12年度)調査結果との変化をみると、商学部、医学部、歯学部、芸術学部で大きく比率が低下している。一方で、生産工学部は5ポイント以上比率が高くなっている。

図3 - 2 学部別学生生活充実感（「とても充実」+「かなり充実」）の経年変化







## 2. 満足・不満感

### (1) 日本大学全体でみた満足・不満項目

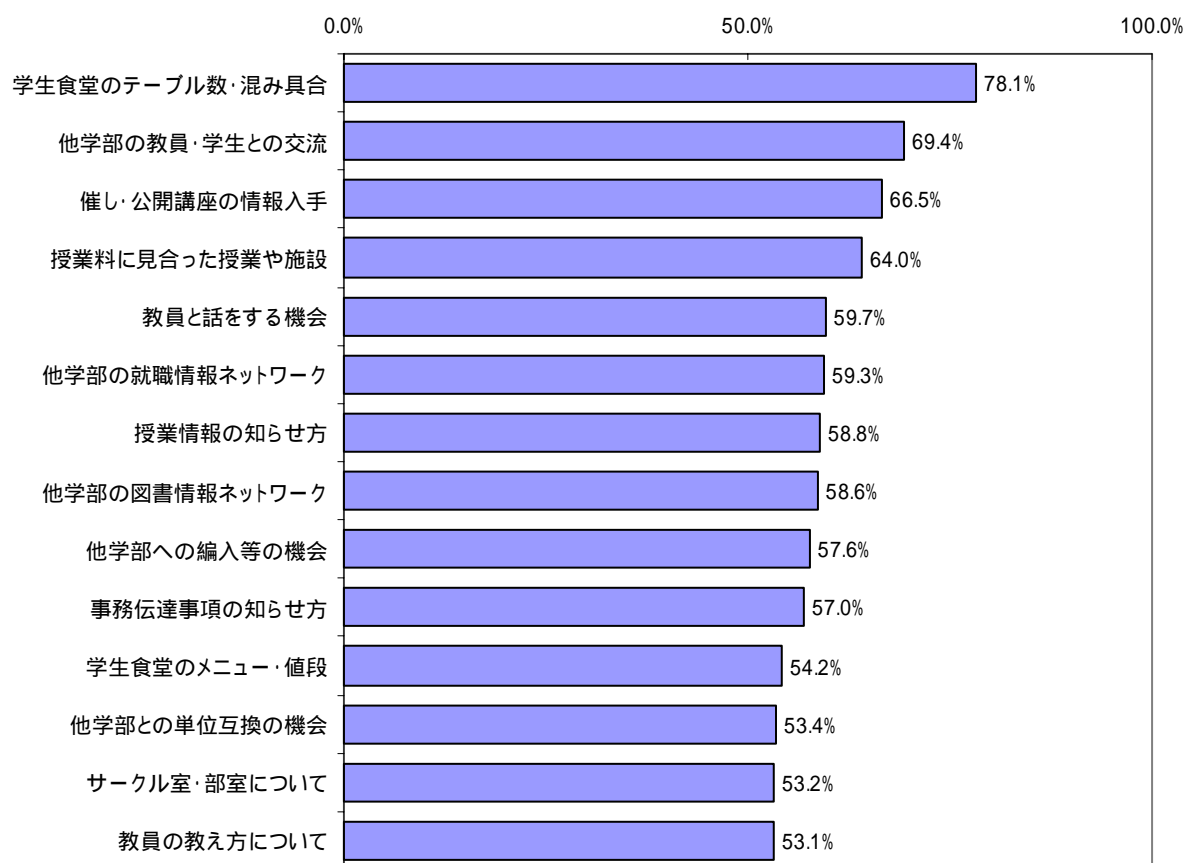
「日本大学全体の対応サービス」に対する不満層の比率が高い。

満足感・不満感をたずねた個々の質問に対する回答のうち、「とても不満」と「どちらかといえば不満」と回答したいわゆる不満層の合計比率が50%を超えた項目を比率の高い順に整理すると、以下の図に示すとおりである。

不満層が50%を超えた項目は、全体43項目中14項目あった。「授業」に関する項目が4項目、「施設」に関する項目が3項目、「学部の対応・サービス」に関する項目が2項目、「日本大学全体の対応・サービス」に関する項目が5項目あった。

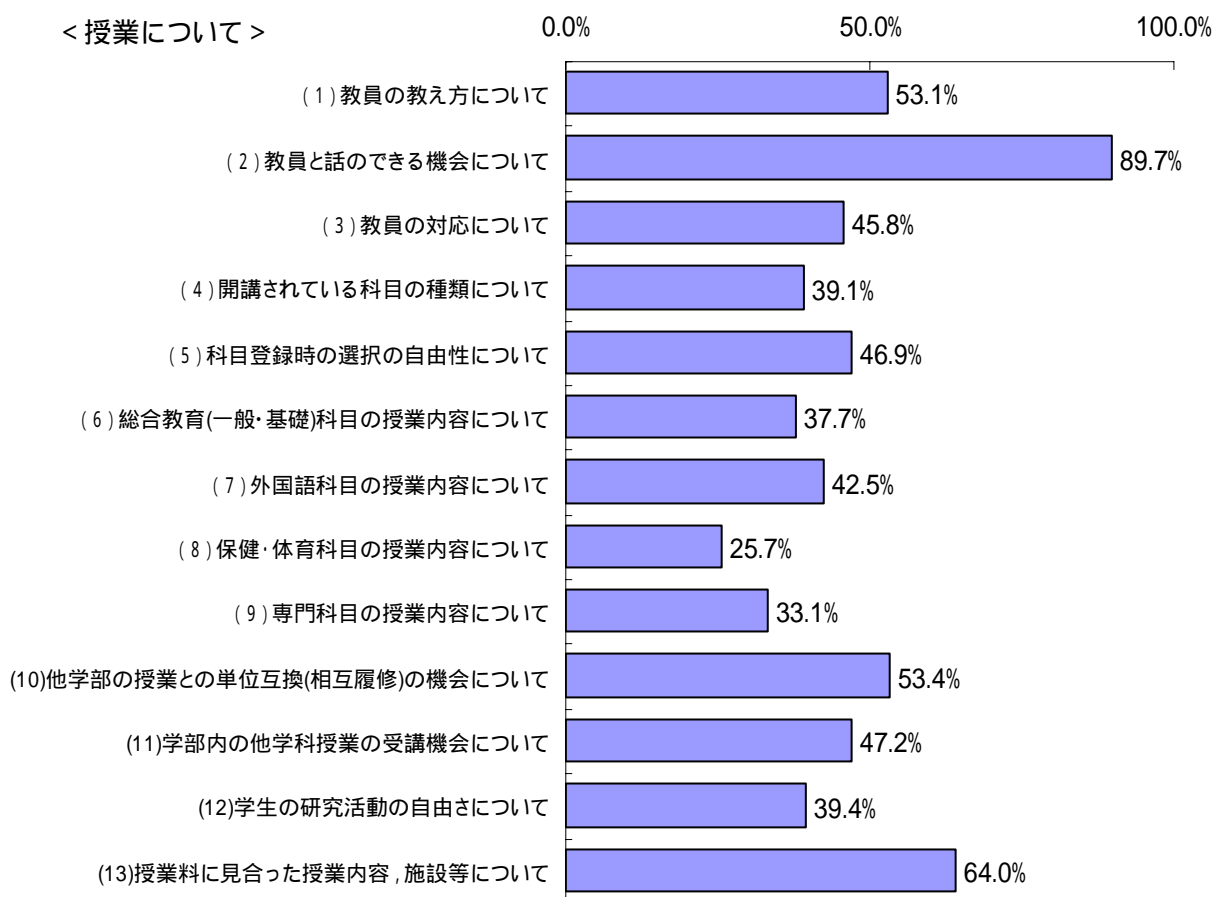
とくに「日本大学全体の対応・サービス」については5項目中全ての項目で不満層が50%を超え、比較的不満層の比率が高くなっていた。

図3-3 不満層(「とても不満」+「どちらかといえば不満」)の比率(平成15年度)

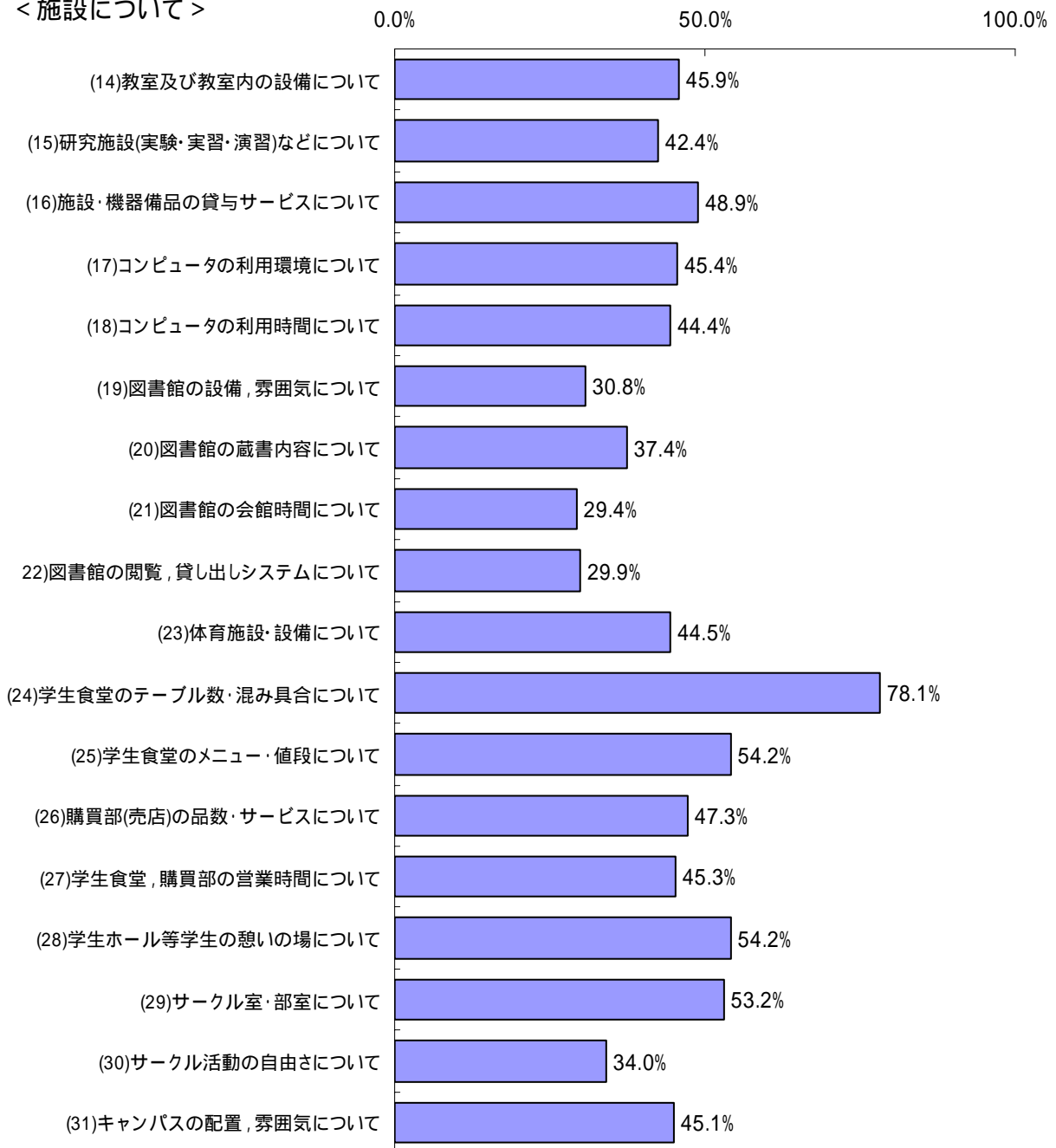


「授業」「施設」「学部の対応」「日本大学全体の対応」の各分野ごとに、不満層の比率を  
示したのが以下の図3 - 4である。

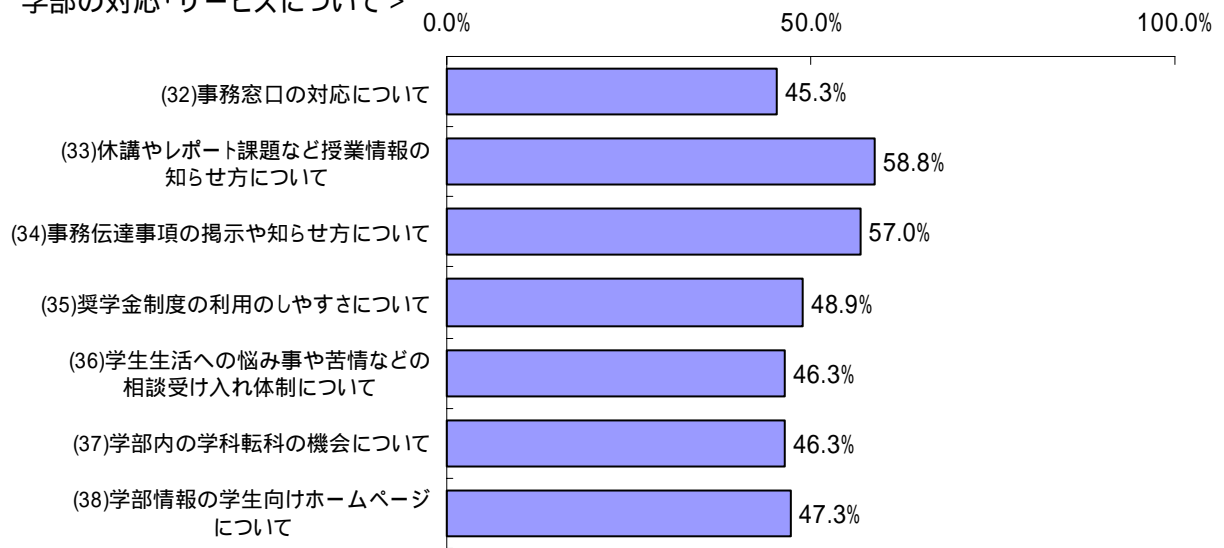
図3-4 不満層(「とても不満」+「どちらかといえば不満」)の比率(平成15年度)



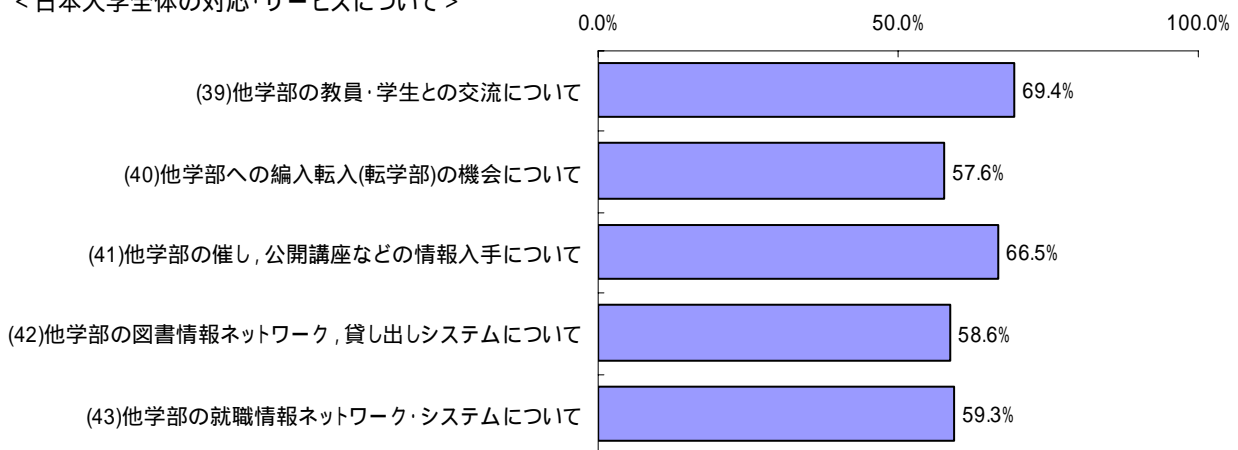
< 施設について >



学部の対応・サービスについて >



< 日本大学全体の対応・サービスについて >





(2) 不満項目の経年変化

不満の比率は、全体的に減少傾向にある。

昭和63年度から平成15年度までの経年変化を示したものが表3 - 1である。

いずれの分野についても不満の比率は全体的に減少傾向にある。特に、施設や制度面に対する不満が減少している。その点では、学内環境の改善が進んでいるといえよう。

しかし、教員の対応や事務窓口等、人間関係的な面に対する学生の評価はきびしくなっているように思われる。

表3 - 1 不満項目の経年変化（「とても不満」+「どちらかといえば不満」）の比率

(a) 授業について

(単位：%)

	昭和 63年度	平成 3年度	平成 6年度	平成 9年度	平成 12年度	平成 15年度
教員の教え方	-	59.4	58.1	58.5	57.8	53.1
教員との会話の機会	-	-	-	-	-	59.7
教員の対応	38.7	42.4	41.9	42.7	38.8	45.8
開講科目の種類	-	47.8	46.0	41.8	42.3	39.1
科目登録時の選択の自由	-	-	57.5	47.5	45.1	46.9
総合教育科目の授業	49.1	50.8	49.0	42.2	41.2	37.7
外国語科目の授業	51.6	51.1	50.4	45.6	45.0	42.5
保健・体育科目の授業	32.1	30.1	28.4	27.3	23.9	25.7
専門科目の授業	35.9	40.2	40.4	39.7	38.9	33.1
他学部の授業との単位互換	-	-	-	-	-	53.4
学部内の他学科授業の受講	-	-	-	-	-	47.2
学生の研究活動の自由さ	42.6	40.5	41.4	41.5	37.5	39.4
授業等に見合う授業料	-	-	73.9	69.9	67.8	64.0

## (b) 施設について

(単位：%)

	昭和 63年度	平成 3年度	平成 6年度	平成 9年度	平成 12年度	平成 15年度
教室・教室内の設備	55.0	61.4	59.1	57.5	51.2	45.9
研究施設	-	48.0	48.4	47.9	46.9	42.4
施設・機器備品の貸与サービス	50.6	50.8	51.6	50.8	49.3	48.9
コンピュータの利用環境	-	-	-	-	51.6	45.4
コンピュータの利用時間	-	-	-	-	-	44.4
図書館の設備・雰囲気	-	-	-	-	-	30.8
図書館の蔵書内容	-	-	-	-	-	37.4
図書館の開館時間	-	-	-	-	-	29.4
図書館の閲覧、貸し出し	-	-	-	-	-	29.9
体育施設・設備	52.6	48.3	47.3	46.7	44.4	44.5
学生食堂のテーブル数	-	-	-	-	-	78.1
学生食堂のメニュー・値段	-	-	-	-	-	54.2
購買部の品類・サービス	-	-	-	-	-	47.3
食堂・購買部の営業時間	-	-	-	-	-	45.3
学生ホール等学生の憩いの場	72.6	70.8	65.4	61.9	59.4	54.2
サークル室・部室	70.3	70.0	68.8	64.0	59.4	53.2
サークル活動の自由さ	39.4	35.3	33.9	34.4	31.9	34.0
キャンパスの配置・雰囲気	55.9	56.2	51.3	50.2	47.9	45.1

## (c) 学部の対応・サービスについて

(単位：%)

	昭和 63年度	平成 3年度	平成 6年度	平成 9年度	平成 12年度	平成 15年度
事務窓口の対応	43.5	45.8	48.0	44.7	43.7	45.3
授業情報の知らせ方	-	-	-	-	-	58.8
事務伝達事項の知らせ方	-	-	-	-	-	57.0
奨学金制度の利用のしやすさ	-	-	53.3	51.7	48.9	48.9
相談受け入れ体制	-	-	-	-	-	46.3
学部内学科移転の機会	-	-	-	-	-	46.3
学部情報の学生向けHP	-	-	-	-	-	47.3

## (d) 日本大学の対応・サービスについて

(単位：%)

	昭和 63年度	平成 3年度	平成 6年度	平成 9年度	平成 12年度	平成 15年度
他学部の教員・学生との交流	73.7	76.5	76.7	74.7	71.4	69.4
転学部の機会	-	-	-	-	-	57.6
他学部の催し、公開講座の情報	-	-	-	-	-	66.5
他学部の図書情報ネットワーク	-	-	-	-	-	58.6
他学部の就職情報ネットワーク	-	-	-	-	-	59.3